

海底土中のU分析結果

1. 測定結果

(単位: Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日 分析機関	U-234	U-235	U-238
小高区沖合 3km	6月2日 日本分析 センター	4.7 ± 0.30	0.19 ± 0.050	4.5 ± 0.29
岩沢海岸沖合 3km		6.4 ± 0.42	0.38 ± 0.090	6.7 ± 0.43
天然ウラン比放射能(Bq/g)		1.2 × 10 ⁴	5.7 × 10 ²	1.2 × 10 ⁴
天然ウラン存在比(wt%)		0.0054	0.72	99.3

2. 評価

今回検出されたウランは以下により、天然に存在するものと同じレベルと評価する。

- ・自然界のウランは放射平衡 (U-234 と U-238 の放射能濃度が同じ) になっているが、試料番号 すべてにおいて U-234 と U-238 の放射能濃度がほぼ同じであること
- ・試料番号 の天然の U-235 の存在比 $U-235/U-238 = 0.0073$ とほぼ同じであること
 試料番号 の U-235: $2.4 \times 10^{-6} \text{g/kg} \cdot \text{乾土}$ (0.19Bq/kg・乾土)
 試料番号 の U-238: $3.6 \times 10^{-4} \text{g/kg} \cdot \text{乾土}$ (4.5Bq/kg・乾土)
 $U-235/U-238 = 0.0066$
 試料番号 の U-235: $4.7 \times 10^{-6} \text{g/kg} \cdot \text{乾土}$ (0.38Bq/kg・乾土)
 試料番号 の U-238: $5.4 \times 10^{-4} \text{g/kg} \cdot \text{乾土}$ (6.7Bq/kg・乾土)
 $U-235/U-238 = 0.0088$

端数処理の関係上、上記数値と計算が合わない場合がある。

以上